

## ワイヤロープの保守・点検と廃棄基準

- ワイヤロープは、常に塵埃・砂粒などを除去して清浄な状態にし、潤滑油（ロープグリスなど）が適量に塗布された状態に保持して下さい。  
ワイヤロープの点検は、その日の作業前に目視にて点検し、月例点検及び年次点検を行い、また、ロープの状態が急激に悪化してきた場合、一定期間休止後使用を再開する場合、または、特に必要が認められた場合には、特別点検を実施して下さい。
- 廃棄基準**とは、あくまでも「この状態となれば使用しているワイヤロープを廃棄する」ということなので、点検して下図のような状態であれば、使用を中止してロープを取り換えなければなりません。従いまして、このような状態になる前にロープの交換をしなければなりませんので、ご注意ください。  
担当 中島



## 車検ニュース

**点検・整備に関するお知らせ**  
ミラ・ムーヴ・オプティ・ハイゼットデッキバン・アトレー・アトレーワゴンにお乗りのお客様へ  
(製作期間：H10年10月～H14年1月)

## ライトスイッチの点検(無料修理)はお済みですか？

無料修理を実施していないお車で車両火災が発生しています。



ステアリングコラム内部に水分が浸入したまま使用を続けると、(例:清掃時に濡れた雑巾から水分が垂れる、誤って飲料水をこぼす等の状況)当該スイッチの電気接点ショートし、焼損することがあり、最悪の場合、火災に至るおそれがあります。

**該当の車両にお乗りのお客様は、弊社へご連絡ください。** 担当 藤森

## 建機ニュース 重機紹介 <ロードカッター>

### 傷んだアスファルトを削りダンプに積載する

交通量の多い交差点には走行する自動車のタイヤの跡(わだち)が残り、路面を舗装するアスファルトを傷めてしまいます。補修をするためアスファルトを削り取る際に使用される機械がロードカッターで、日本語で**路面切削機**と言います。

車両中央部には路面切削に使用するロードカッタードラムを装備しています。一度に切削できる路面の深さは最大230mmとなっており、深堀が可能です。切削した廃材は前方のベルトコンベアから排出されます。コンベアは左右に各40度ずつスイング可能で、交差点などの急カーブを切削する際に威力を発揮します。ロードカッターのメンテナンスもおまかせ下さい。



担当 若林

## 編集後記

梅雨の時期に入りました・・・！今年も暑くなりそうですが、節電対策とかは何かしていますか・・・？良い方法があったら、教えてくださいね！  
高速料金の土・日¥1,000が5月で終わるって聞いたので、京都に日帰り旅行へ行ってきました。清水寺・銀閣寺・金閣寺と、小学校の修学旅行のコースを何十年かぶりに回ってちょっと感動してきました！！最近歴史ブームとやらで、私たちもちゃっかりブームに乗ってかってみました。その時の写真を掲載します。



京都と言えば和食のイメージが強いのですが、実は洋食屋さんがあるのを初めて知りました。今回は平安神宮そばの、グリル小室でオムライスやタマゴサンドを食べました。行列が出来るだけあって味も良かったし、ボリュームも満点でした。やっぱり最後は食べる話になりましたね・・・！！ 担当 八木